

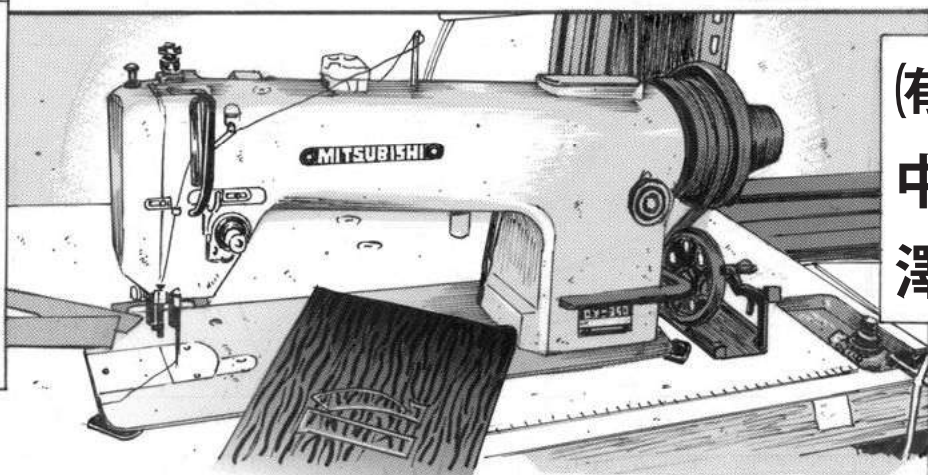


まちこうば  
葛飾ブランド「葛飾町工場物語」

かばんを通じて作る人との絆<sup>きずな</sup>  
～牛革鞆・牛革ハンドバッグ～  
有限会社中澤

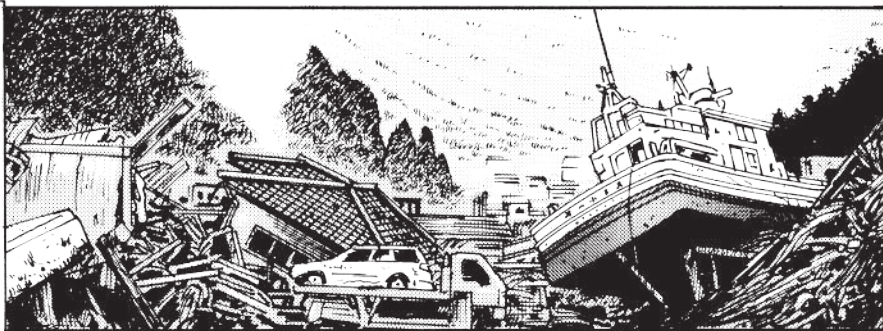
作・桂田 健治

昭和3年創業  
革製かばん  
袋物製造業



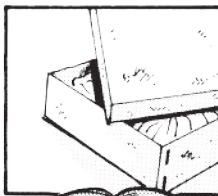
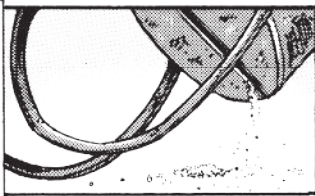
(有)  
中澤

# 東日本大震災



2011年  
3月11日に  
起こった

バッグの中から  
出てきた砂が  
震災の  
すさまじさを  
物語っていた



(有)中澤に  
名取市で  
被災して  
家が水没した  
女性から  
修理依頼が  
届いた

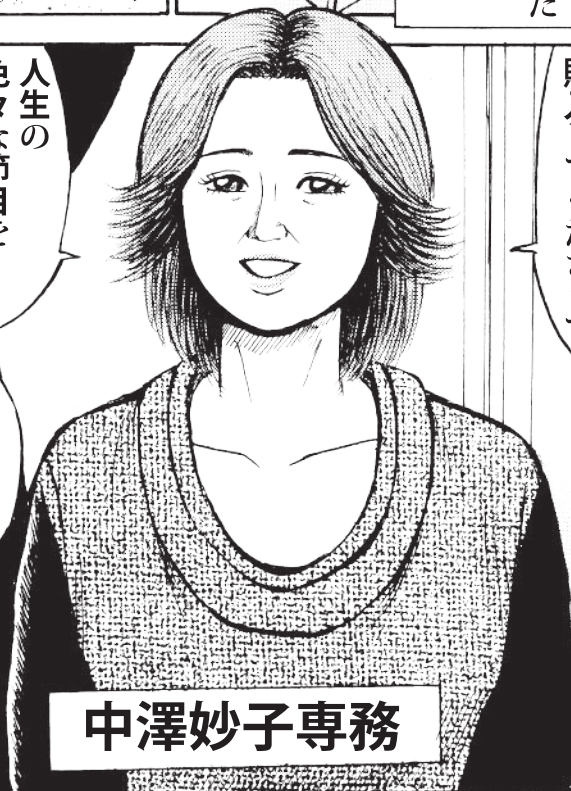
同社の  
ベテラン  
職人の手で  
バッグは  
息を  
吹き返し



妙子専務の  
作詞した  
オリジナル曲の  
CDと共に  
女性の元に  
戻っていた

人生の  
色々な節目を  
このバッグと共に  
過ごしてきたという  
思い入れがある品で

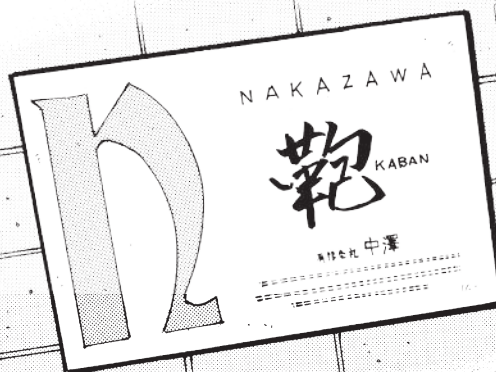
なんとか  
このバッグを  
助けたいとの  
ことでした



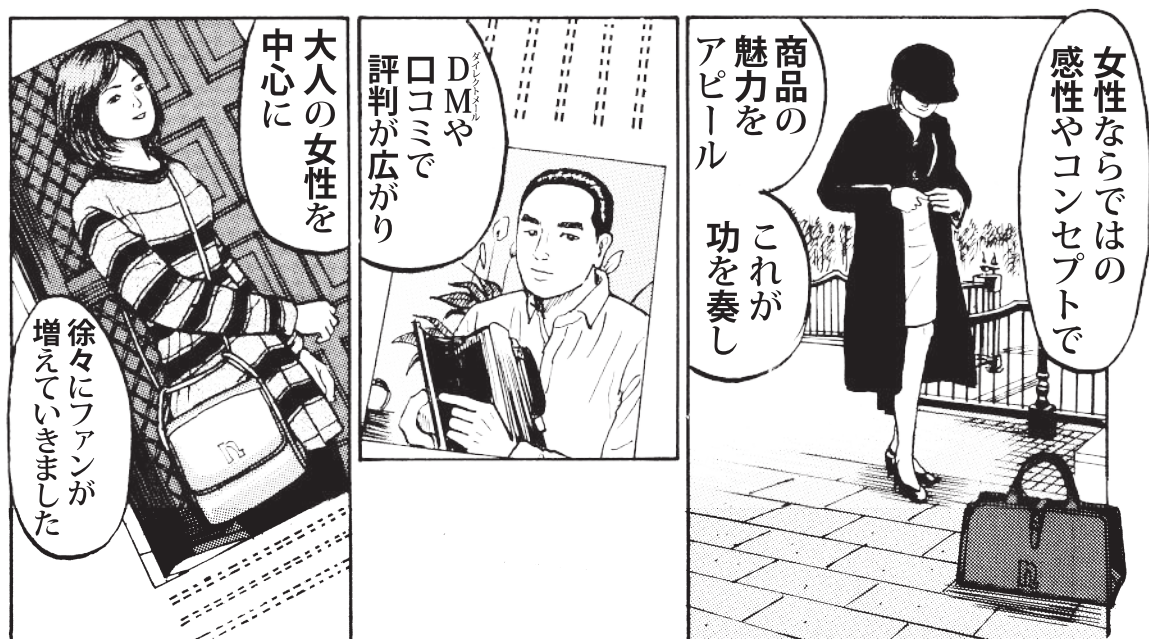
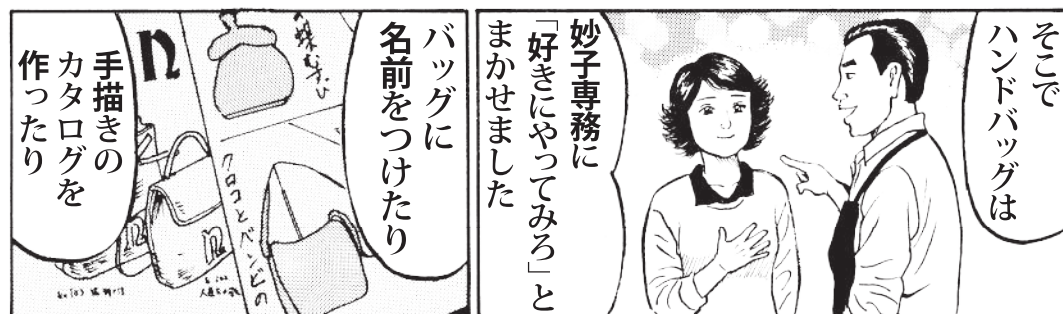
8年前に  
仙台の百貨店で  
購入してくださって

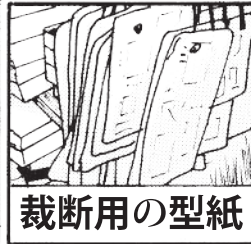
中澤妙子専務

根気よく丹念に  
仕上げていく  
伝統の技、  
紳士鞆で培った  
技術、こだわりが  
生かされた逸品

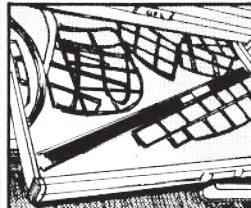


「中澤鞆」





裁断用の型紙

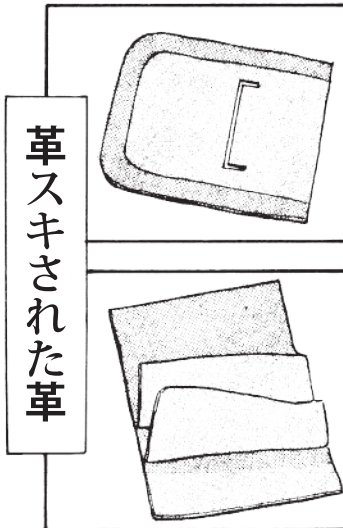


裁断用の刃型



中澤鞆の特長は

革は柔らかくするために何度ももんだ物を使用し



革スキされた革



軽くするために革スキ作業を行ない



検品をする若い職人達



職人達がひと針ひと針丹念に仕上げていく

おかげさまで  
多くの方に  
リピーターになって  
もらってます

販路が広がり  
ファンも増えて



このような  
キャラクターバッグも  
人気です

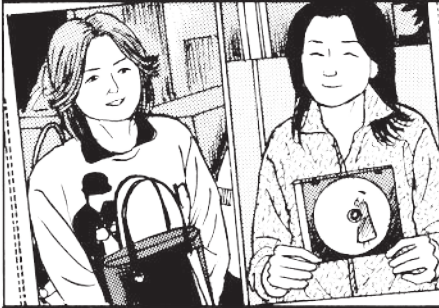


メイドインジャパンの  
素晴らしい  
ものづくりを  
伝えていきたい

これからの課題は  
若い職人を  
育てること



バッグを修理した  
名取市の女性とは  
今も交流があり

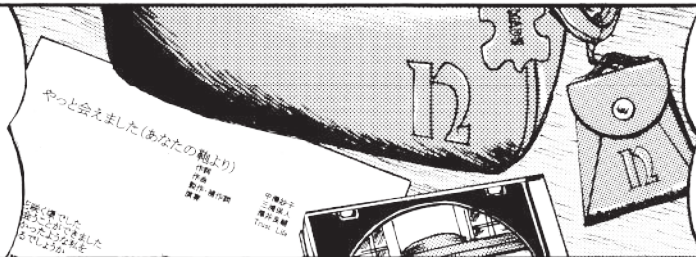


このエピソードは  
地元新聞にも  
取り上げられた



また  
復興支援として  
ガレキで作った  
キーホルダーを購入し  
顧客にプレゼント  
している

「中澤範」の  
バッグには  
名前があり  
詩があり



なにより  
職人達の思いが  
詰まっています

心が通じ合う  
バッグを



葛飾の工場から  
お贈りします！